

# 長崎市立橘中学校 学校だよりHP版

「海風Ⅱ」第1号 令和6年4月25日(木) 文責 校長 井上博之



校門左側の掲示コーナー  
(美術部長 他製作)

## ○ ごあいさつ

令和5年度から橘中学校にお世話になっております、校長の井上博之です。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。平成元年度より長崎市で教職をスタートし、教員生活は今年で36年目となります。

今年度も学校だよりを発行します。通称は「海風Ⅱ」としました。「海風」とは、日中、陸が海よりも早く暖められて上昇気流が生まれ、海から陸に向けて吹く風のことです。私たち職員も「生徒一人一人の自立と成長、幸福の実現のため」に愛情の風を生徒・保護者・地域に向かって送り続けたいと願い、昨年度に「海風」と決めました。今年度も同じ気持ちで「海風Ⅱ」とします。これから一年間、学校で行う教育活動のねらいや学校の実態、生徒の活動の様子等をお伝えしていきます。どうぞよろしくお願いいたします。



## ○ 着任式・始業式、入学式準備を行いました

4月8日(月)に職員の着任式と令和6年度1学期始業式を行いました。生徒達は、朝からわくわくドキドキしながら登校し、玄関で新しい学級や仲間、学級担任を確認しました。新学級へ移動後、体育館で、今年度、新たに着任された先生方の紹介を行い、生徒代表の3年生が歓迎の言葉を述べました。今年度は19名の先生、相談員、支援員の方々をお迎えすることができました。

着任式に続いて、令和6年度第1学期始業式を行いました。始業式では、2年生代表、と3年生代表が、昨年度の振り返りと新年度に向けての抱負を発表しました。次に校長から、今年度の学校教育目標と、力を入れたい3つの取組(キャリア教育、人権教育、地域連携)について話し、最後に、校歌を歌いました。

昨年度の反省(集会や行事で校歌の歌声が小さかった)を考慮し、新たに着任された職員のためにも、事前に職員全員で校歌を練習し、始業式に臨みました。生徒に負けないよう、職員も頑張って大きな声で歌いました。

新しい学級で担任と初めての学活を行い、午後からは入学式の式場設営と教室装飾を2年生、3年生がそれぞれ分担して行い、新入生を迎える準備を行いました。



## ○ 入学式を行いました

4月9日(火)に令和6年度第38回入学式を行いました。今年度は150名の新入生が入学しました。今回の入学式は、数年ぶりに全学年が式場に入り、吹奏楽部の演奏も加わって、盛大に行うことができました。吹奏楽の演奏と拍手に迎えられながら新入生が入場し、一人一人が呼名され、元気な声で返事ができていました。入学許可を行った後、生徒代表があたたかな歓迎の言葉を述べ、新入生代表が、しっかりとした誓いの言葉を述べました。

多くのご来賓の方々からは、「とても感動的な入学式で良かった」とお褒めの言葉を多数いただきました。



令和6年度は全校生徒450人、教職員とスタッフ全員で生徒の自立と成長を支援します。  
一年間、どうぞよろしくお願いいたします。

※ 学校だよりHP版では基本的に生徒等の個人名は掲載していませんので、詳細は、配布版  
でご確認いただきますよう、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

